

(様式)

【担当課：経済戦略局文化課】

議 題	新美術館整備構想について 博物館施設の地方独立行政法人化について
日 時	平成 26 年 6 月 19 日 (木) 16 時 30 分～17 時 45 分
場 所	市役所 5 階会議室
出 席 者	(特別顧問・特別参与) : 上山特別顧問・鈴木特別参与・建畠特別参与・山梨特別参与・柳沢特別参与 (職員等) : 経済戦略局長、文化部経営形態担当課長、新美術館整備担当課長 大阪府市大都市局広域事業再編担当課長代理
論 点	・新美術館整備事業の現状等 ・博物館施設の地方独立行政法人化の検討状況 ・中之島のまちづくりの検討状況
主 な 意 見	・地方独立行政法人化の一番の目的は、専門人材の安定的確保による事業の充実である。 ・地方独立行政法人化による一体運営となった場合でも、作品寄贈者の趣旨を尊重する意味でも各館の独自性は確保されたい。 ・国の独立行政法人を参考に、良い部分は取り入れ、悪い部分は改善するべきである。 ・大阪市の博物館施設の独法化は全国に対して規範を示すことになるので、大阪市だけの問題ではない。将来のひな型になるものと考えていただきたい。 ・隣接市有地の売却は美術館と親和性の高い施設の整備を条件にするべきである。 ・新美術館の運営体制について検討をすすめること。
結 論	・地方独立行政法人化をめざすにあたっての詳細検討を継続。 ・中之島 4 丁目のまちづくりのコンセプトについて引き続き検討。 ・新美術館の運営体制についての検討を継続。
資 料	
関 係 所 属	大阪府市大都市局広域事業再編担当